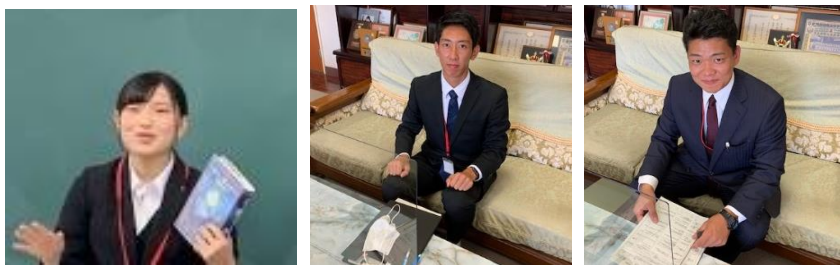


只今3名の実習生の方が本校に来られ、教員になるための勉強をされています。左から兵庫教育大学大学院山田詩織先生、環太平洋大学山形翔希先生、神戸大学塩川司先生です。山田先生は昨年度も来られ、今年度は授業の中に英会話の時間を毎回確保することで英語力UPにつなげる研究をされており、本年度がまとめの年となります。兵庫教育大学大学院との連携



によりこの実習を可能にしているのですが、現在、山田先生は稲継先生指導のもと2年3組を中心として英会話に親しみやすくする授業を展開しておりその成果の報告が楽しみな状況です。また、大学3年生で陸上競技専門の山形先生と野球専門の塩川先生はともに本校体育科の出身で、体育科教員を目指されています。新型コロナウイルスの関係で例年5月実施の教育実習がこの時期になりましたが、お二人とも非常にまじめに取り組んでおられます。浅い経験を補う若さ溢れる授業で生徒たちも元気をもたらしているのではないのでしょうか。3人とも今週で実習が終わります。今回の経験を活かして次のステージでも頑張ってください。



さて10月3日には部活動で多くの試合が行われました。まず、写真のサッカー部。高校選手権予選が始まり1回戦で加古川北高校と対戦。開始早々、ペナルティキックを獲得。確実に決めて先制。その後少しの気の緩みからコーナーキックをうまく頭で合わされ同点。しばらく拮抗した状態が続きましたが、本校がセットプレーを確実にものにし、またうまく抜け出したところから得点を重ね、最終的には11-1で勝利を収めました。次週は強豪との対戦が控えているとのこと、しっかりと修正を加えて勝ち進んでほしいものです。県大会(新人大会)出場がかかった女子バドミントンは決定戦で惜しくも敗退。団体での出場を逃しました。男子は団体で優勝。県大会での村野工業との対戦に注目です。剣道部は、部員が2名と団体戦への出場ができないため個人戦に賭けましたが、1回戦で敗退。対戦相手が県大会出場を決めるなど強豪相手の敗戦だったようです。部員は少ないですが切磋琢磨して頑張ってください。

そしてまたまだ大会は続きます。バレーやバスケットは3年生が出場できる大会が残されており、全国大会を賭けた勝負が始まります。バドミントンは団体の県大会を経て近畿大会まで、柔道はようやく11月に県新人大会を開催できる運びとなったようです。陸上は今週末からの全国総体代替大会に臨みます。また、文化部も11月にある県高校総合文化祭に向けた準備が佳境に入っています。作品作りのまとめに入っており、連日遅くまで仕上げにかかっているようです。本校の特徴でもある部活動での頑張りが2学期いっぱい続いていきます。悔いの残らないよう頑張ってください。(中間考査もはさみますが、計画的にやりましょう。)

2年生との面談も後半戦。あるクラスに来ると球技大会やコーラス大会の実施についての要望が出てきています。昨年度は3月に臨時休業が発表され、どちらの行事もできませんでした。1学期の球技大会がなかったので、3学期の球技大会が実施できなければ、今の2年生が1年生の1学期に球技大会をして以来できていないことになります。コーラス大会に至っては、全くのゼロからの行事となります。是が非でも3学期には実施しておかなければ引き継いでいけなくなります。おそらく全国的なロックダウンによる休業はないと思いますので、学校での感染がなければ大丈夫です。いまだ減少傾向にあるものの感染者がゼロにはなっていないので気を緩めることはできませんが、自分たちでできる手洗い・うがいの励行、マスク着用、密に気を付けるなどの予防対策をしっかりとっていくことでそういった行事もできるようになると思います。皆さんの協力が必要です。

また、4月5月の臨時休業時に感染拡大防止のため外出を控えるようになった影響で、その時期に運動をしていない子供たちの体力面は心配です。特に1年生。部活動にも慣れてきたことと思いますが、夏を乗り越えた今、涼しくなってきた体力面が大幅にアップする生徒と夏の疲れがどっと出てくる生徒とわかれてきます。ご家庭でも健康観察を含め生徒の様子を見ていただき、おかしいと気づくことがあれば必ずご相談ください。学校の方から連絡をさせていただくこともありますので、ご協力をお願いいたします。